

平成20年度  
真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会

委員会資料

平成21年3月13日

I	H20年度の各機関の取り組み状況及び調査結果		3
	1. 森と湖に親しむつどい2008	森林 水 交流	3
	2. 九頭竜新緑まつり・紅葉まつり	森林 交流	13
	3. 「水源地の森づくり」第3回植樹会	森林 交流	15
	4. 越前おおのエコフィールド	森林 交流	17
	5. NPO法人九頭竜自然楽校	森林 交流	21
	6. 真名川水辺の楽校ビオフレンズ	水 交流	23
	7. 真名川ダム弾力的運用管理	水	25
	8. ダム湖周辺の生物の生息・生育調査	水	31
	9. ダム湖利用実態調査	交流	35
	10. ダム周辺の紅葉情報提供	交流	37
	11. ダムカードの配布とダムマニアとの連携	交流	39
	12. 真名川ダムのダム内部見学コース	交流	41
	13. 九頭竜ダム展示室	交流	43
	14. 流木の有効活用	森林 交流	45
	15. メールマガジンの発行	交流	47
	16. 北陸電力西勝原第二発電所石積導水路の公開	交流	49
II	H21年度の活動予定		51
	【参考資料】		53

# I H20年度の各機関の取り組み状況及び調査結果

## 1. 森と湖に親しむつどい2008



### 開催背景

### 森と湖に親しむ旬間

- **目的** : 国民が森林や湖に親しむことにより、心と体をリフレッシュしながら、森林やダム湖の重要性について理解を深める。
- **制定年** : 昭和62年
- **制定者** : 国土交通省及び林野庁
- **期間** : 毎年7月21日～7月31日
- **行事** :
  - ①「全国森と湖に親しむつどい」
  - ②「花・人・みどりの水源地域活性化大賞」
  - ③水源地見学ツアー
  - ④全国行事機関誌発行
- **主催** : 「森と湖に親しむ旬間」全国行事実行委員会

平成20年度は

九頭竜ダム(九頭竜湖)  
真名川ダム(麻那姫湖)

周辺にて開催

## 開催概要

- **イベントタイトル** : 森と湖に親しむつどい2008 九頭竜湖・麻那姫湖 サマーフェスタ
- **日時** : 平成20年7月26日(土)、27日(日)
- **場所** : **メイン会場** / 九頭竜国民休養地  
**サブ会場** / 九頭竜ダム(堤体周辺、九頭竜ダム湖畔、下半原地区)  
真名川ダム(堤体周辺、中島公園)  
**関連催事** シンポジウム / 大野市文化会館
- **主催** : 平成20年度九頭竜ダム・真名川ダム「森と湖に親しむ旬間」全国行事現地実行委員会
- **協賛** : (社)近畿建設協会、(財)河川情報センター、(財)日本建設情報総合センター、(財)日本気象協会、(社)福井県建設業連合会、(社)福井県測量設計業協会、中日本高速道路(株)金沢支社、NPOドラゴンリバー交流会、真名川土地改良区連合、大野市観光協会、JAテラル越前、NPO九頭竜自然楽校、福井県カーヌー協会、大野商工会議所、中竜鉱業株式会社、中竜鉱山のトロッコ列車を走らせる会、大野市サッカー協会、福井県山林協会、福井県森林組合連合会、九頭竜森林組合、九頭竜川再改修促進期成同盟会、(社)大野建設業会、近畿地方ダム連絡協議会
- **後援** : (財)先端建設技術センター、(財)道路保全技術センター 近畿支部、(社)建設電気技術協会 近畿支部、(社)日本建設機械化協会 関西支部、(財)河川環境管理財団、真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会、(社)日本土木工業協会 関西支部、(社)建設コンサルタンツ協会近畿支部、西日本旅客鉄道(株)金沢支社、ふくい森林インストラクターの会、福井県フォレストサポーター、福井県ネイチャーゲーム協会、福井県治水海岸協会、全国治水砂防協会福井支部、福井新聞社、朝日新聞社 福井総局、毎日新聞社 福井支局、読売新聞社 大阪本社、日本経済新聞社福井支局、共同通信社福井支局、時事通信社福井支局、産経新聞社福井支局、中日新聞社福井支局、日刊建設工業新聞社、(株)日刊建設通信新聞社 関西支社、NHK福井放送局、福井放送、福井テレビジョン、福井エフエム放送



## 開催趣旨

【開催テーマ】

楽しもう！学ぼう！伝えよう！九頭竜の森と湖で

### 楽しもう！森と湖

森と湖に親しみ、  
心身をリフレッシュする。

- レクリエーション、スポーツ
- 郷土料理、郷土芸能、  
地域物産販売

など

### 学ぼう！森と湖

水源地域、水資源について  
再認識する。

- 自然・文化・産業体験
- ダムや水源を知る見学会

など

### 伝えよう！森と湖

貴重な水資源、地域資源を  
将来へ伝える。

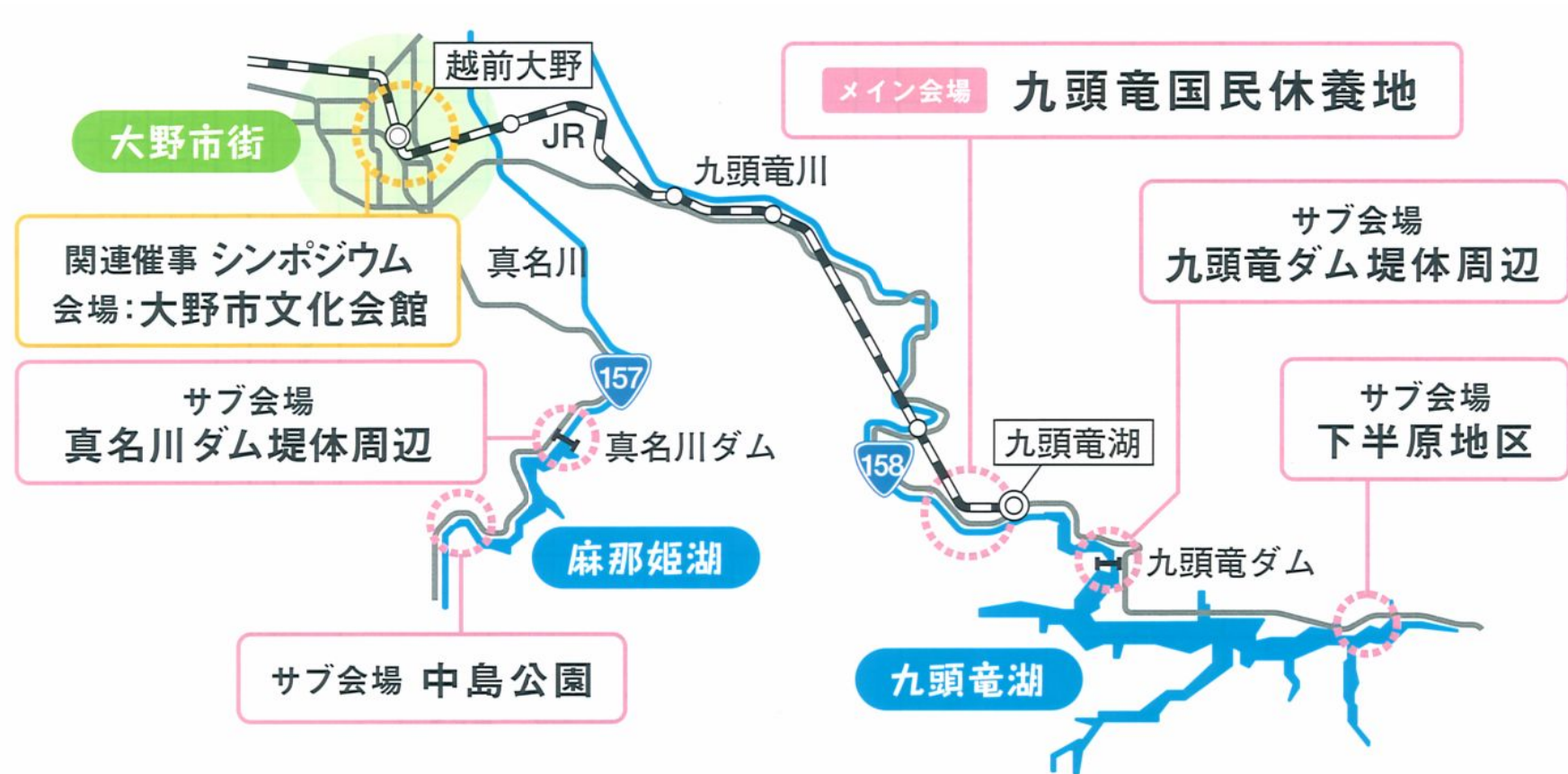
- シンポジウム
- 広報PR
- 交流・協働の場づくり

など

【キャッチコピー】

「森湖吸」 ココロもカラダも のびのびと

# 会場構成



# 行事内容

## メイン会場

### 九頭竜国民休養地

#### 【メインステージ】

- もりみず 元気ステージ
- 郷土芸能
- 森と湖に親しむクイズ大会
- キミにもできるかな!?
- 森と湖のコンサート
- ネイチャートークショー

#### 【野外催事】

- PRブース
- 特産市ブース
- 飲食ブース
- FBCラジオ公開生放送
- 森と湖のクイズラリー
- 自然工作教室
- 木製迷路
- 昆虫とのふれあい館
- 水とのふれあい広場
- 木登り体験
- 森と湖で働く自動車展
- 少年サッカー大会
- トロッコ列車乗車体験

## サブ会場

### 九頭竜ダム堤体周辺

- 九頭竜ダム見学
- 巡視艇試乗体験
- 発電所見学
- エネルギー工作教室
- 間伐材&流木工作教室
- 九頭竜昆虫とのふれあい

### 下半原地区

- カヌー体験
- キャンプ体験
- 森の工作教室
- 源流トレッキング

### 真名川ダム堤体周辺

- 真名川ダム見学
- ダム案内紹介ブース
- 真名川流木プレゼント
- 真名川流木炭プレゼント
- 真名川昆虫とのふれあい

### 中島公園

- 森の工作教室
- 丸太切り体験
- 魚のつかみ取り
- 発電所見学
- 砂防事業紹介
- 紙芝居
- 植樹会

## シンポジウム

### 大野市文化会館

- 子どもフォーラム

《テーマ》  
「森」「湖」「ダム」と  
九頭竜川流域に暮らす  
私たちがのかわりを探そう

- パネルディスカッション

《テーマ》  
迫る水(環境)危機!  
九頭竜川の水源地から  
地球を考える  
～九頭竜川流域の  
水文化から学ぶもの～

【趣旨分類】 ■ 楽しもう! 森と湖 ■ 学ぼう! 森と湖 ■ 伝えよう! 森と湖

全43イベント

# 開催状況



▲メインステージ



▲特産市



▲トロッコ列車乗車体験



▲少年サッカー大会



▲九頭竜ダム見学



▲長野発電所見学



▲カヌー体験



▲源流トレッキング



▲真名川ダム見学



▲丸太切り体験



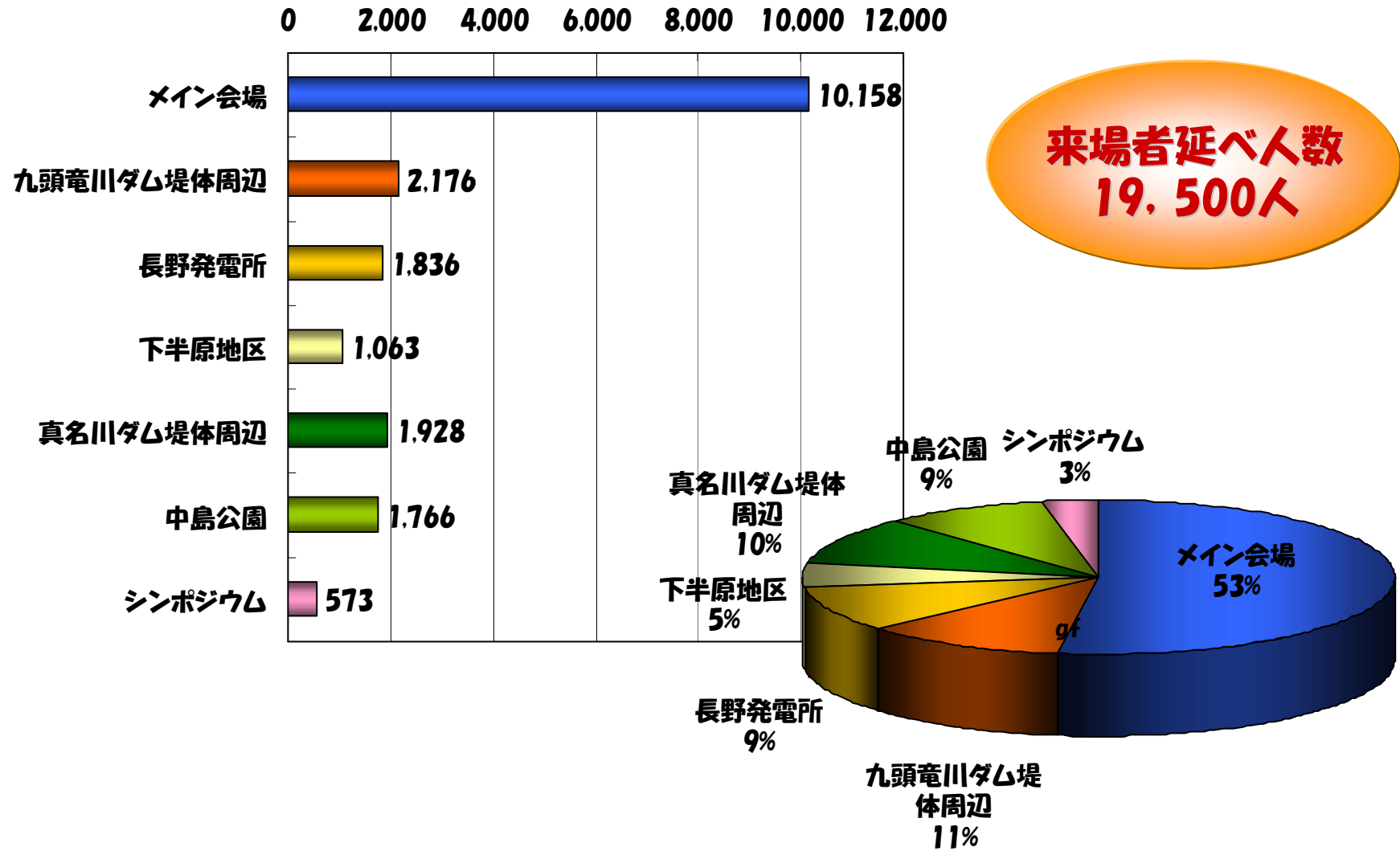
▲子どもフォーラム



▲パネルディスカッション

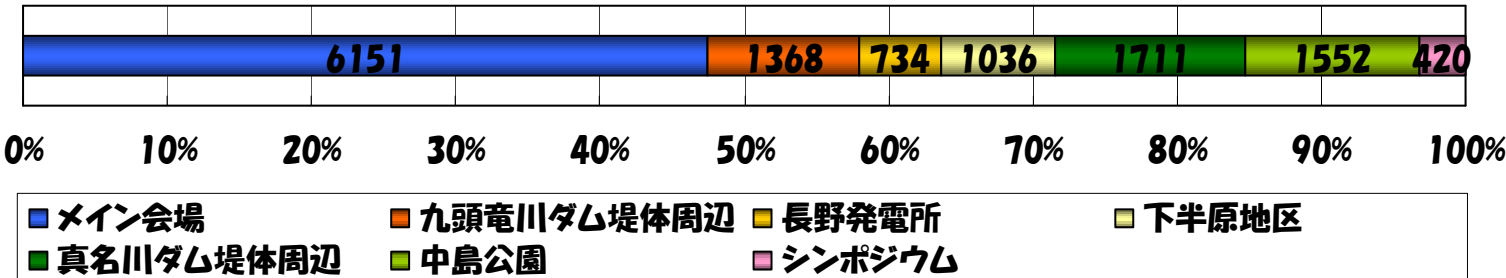
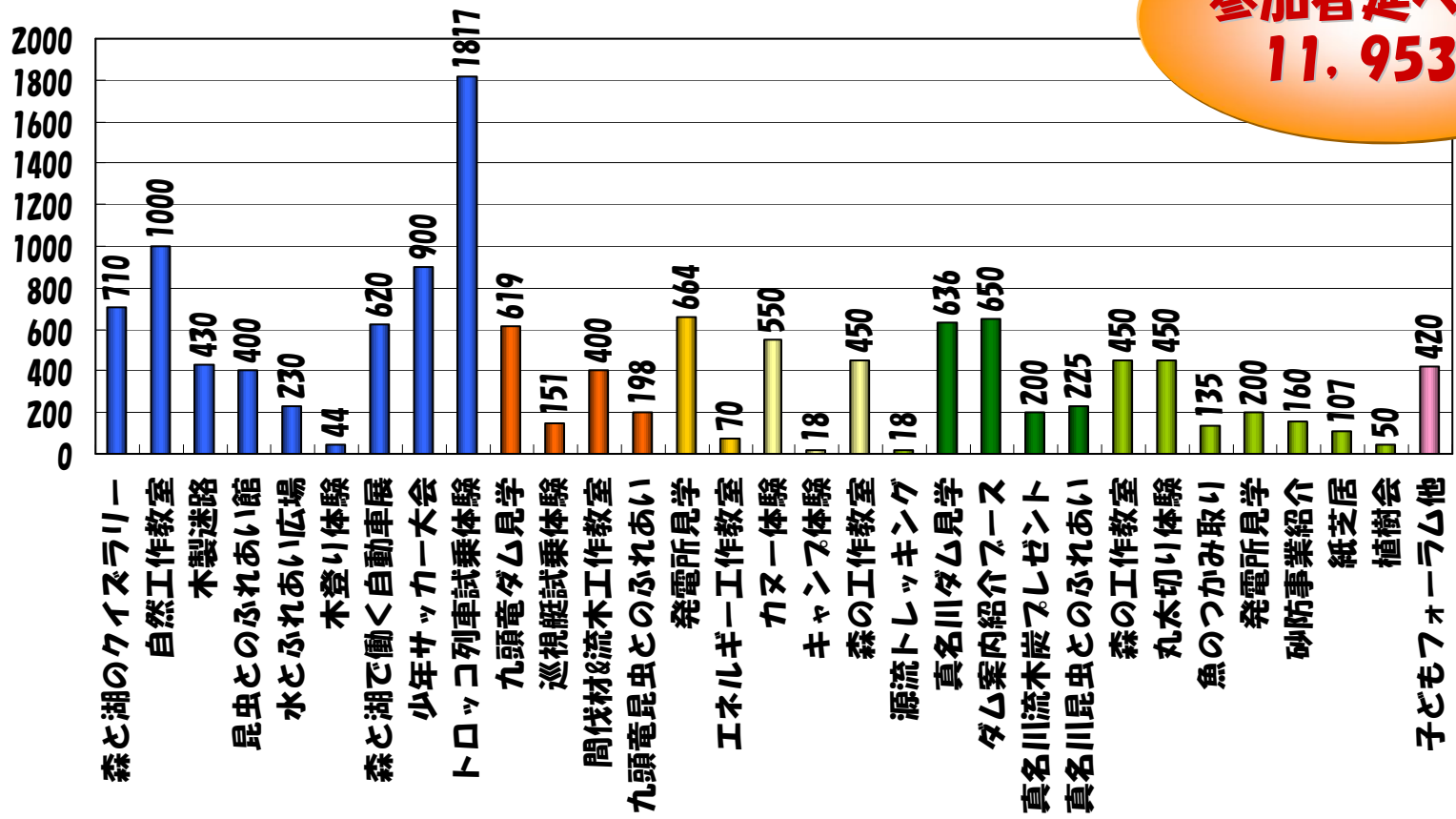


# 来場者数



# イベント参加者数

参加者延べ人数  
11,953人



記載を省略しています

H20.6.27(金)  
福井新聞2面

記載を省略しています

H20.7.26(土)  
福井新聞26面

H20.7.27(日)  
日刊県民福井3面

記載を省略しています

H20.7.27(日)  
朝日新聞32面

記載を省略しています



## 2. 九頭竜新緑まつり・紅葉まつり

森林

交流

- **主旨** : 大野市内で生産される農林水産物、特産品や旬の味覚を提供する「食の市場」と体験型・参加型イベントを実施することにより、文化・工芸の継承を促し、地域の活性化を図る。
- **主催** : 大野市、(社)大野市観光協会
- **共催** : 福井新聞社
- **主管** : 九頭竜まつり実行委員会
- **場所** : 九頭竜国民休養地

記載を省略しています

H20.10.23(木)  
福井新聞20面

記載を省略しています

H20.5.18(日)  
福井新聞27面

## 九頭竜新緑まつり

- 日時：平成20年5月17日(土)  
18日(日)
- 内容：新緑ステージ、市場、茶席、  
子供の広場、体験広場等
- 集客数：約2万人



▲新緑ステージ



▲新緑市場



▲トロッコ列車乗車体



▲化石発掘体験

## 九頭竜紅葉まつり

- 日時：平成20年10月25日(土)  
26日(日)
- 内容：紅葉ステージ、市場、茶屋、和菓子市  
子供の広場、体験広場等
- 集客数：約5万人



▲和菓子市



▲きぼっくりづくり



▲越前おのふるさと大使



▲中学生の商業体験

### 3. 「水源地の森づくり」第3回植樹会

森林

交流

- **日時** : 平成20年11月8日(土)
- **場所** : 真名川ダム貯水池上流 中島公園周辺 2会場
- **内容** : 水源林の保全や育成を図り、森づくりの機運を向上させるとともに、上下流域の人々の交流と流域連携を目的に開催。  
NPOドラゴンリバー交流会より提供いただいたコナラの苗木250本を各自が持ち寄ったスコップなどで2時間かけて植樹。
- **参加者** : 計45名  
NPO法人 ドラゴンリバー交流会  
九頭竜川中部漁業協同組合  
大野市漁業協同組合  
林野庁福井森林管理署  
福井県奥越農林総合事務所  
福井県企業局  
大野市  
電源開発(株)  
近畿地方整備局河川部  
足羽川ダム工事事務所  
九頭竜川ダム統合管理事務所 他

記載を省略しています

▲H20.11.9(日)  
日刊県民福井4面



真名川ダム方面

# 会場位置図

国道157号



第1会場

麻那姫湖  
青少年旅行村  
(中島公園)

第2会場



▲第1会場での植栽の様子



◀第2会場での植栽の様子

## 4. 越前おおのエコフィールド

森林

交流

- **経緯** : 大正14年頃、福井営林署(現福井森林管理署)が国有林に植栽する杉の苗木を育成するために開設した「上庄種苗事業所」が平成5年に閉鎖  
→福井営林署の保全管理を経て、平成15年に大野市が31,980m<sup>2</sup>を取得
- **目的** : ドングリ等の苗木を育成し、森づくり活動に活用することにより、水源涵養、自然災害の抑制、二酸化炭素の削減等公益的機能を持つ大野市の広大な森林を守り、育てる一助にするとともに、緑化活動の啓発、自然環境教育及び自然体験等の環境保全活動を楽しみながら実践していくこと
- **管理運営** : 越前おおのエコフィールド管理・運営協議会(市と賛同者による共働管理・運営)
- **活動内容** :
  - ① ドングリ、花木等の苗木の育成
  - ② 育成した苗木を、イベント等での苗木配布及び森づくり団体等の植林に活用
  - ③ 樹木や花に親しむ憩いの場として提供
  - ④ 自然体験、自然観察等の森林環境プログラムの作成、実践
  - ⑤ 活動を通じた森林が持つ多面的機能の紹介、森林保全の必要性の啓蒙
  - ⑥ 都市との交流の場としての活用、大野市の森づくり活動のPR
- **利用方法** :
  - ① 「苗畑エリア」、「花畑エリア」、「交流エリア」の3エリアに区分
  - ② 「苗畑・花畑エリア」は、市と賛同者が共働で苗木やヒマワリ等を育成
  - ③ 市は、「苗畑・花畑エリア」で活動する団体に対し、種その他の資材を提供
  - ④ 「苗畑・花畑エリア」での企業・団体等の参加方法は、役務提供、資金提供その他エコフィールドの目的に合致すれば参加の形態を問わない
  - ⑤ 「交流エリア」は、市民の交流及び憩い等の場として利用



● 取組状況 :

- H19. 10. 21 ドングリ拾いとドングリまき (2,000個)
- H20. 6. 13 ひまわり種まき
- H20. 9. 17 ヒマワリ種取り (市内保育園児130名)
- H20. 9. 29 越前おおのエコフィールド整備・運営方針策定
- H20. 10. 8 越前おおのエコフィールド管理・運営協議会設立  
「共働宣言」発表  
NTT西日本福井支店、九頭竜森林組合  
福井新聞社、福井放送、北陸電力福井支店  
大野市
- H20. 10. 12 ドングリ拾いとドングリまき (6,000個)
- H20. 12. 24 愛称を「どんぐりーん広場」に決定



エコフィールド位置図

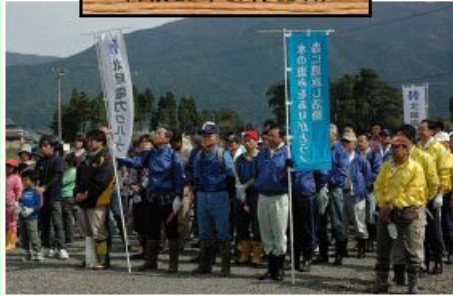


エコフィールドエリア図



# 活動報告 vol. 1

大野市 エコフィールド  
どんぐりの苗づくりコース  
(平成 20 年 10 月 12 日)



エコフィールドでどんぐりの植え方を学びました！



親子で仲良く、どんぐりの植栽中！



おおきくなあれ！



マルチシート掛けもやりました



いい天気で、みんなで力を合わせ、せっせと植栽

## 水の恵みをありがとう！森に恩返し活動

森に恩返し活動 福井地区では、10月12日(日)に大野市木本の「越前おおのエコフィールド」でどんぐりの植栽と、10月18日(土)に南越前町阿久和の「そまやま森林公園」において、植林活動を実施いたしました。

両日とも、貴重な休日にもかかわらず、グループ会社を含め多くのボランティア参加をいただき、晴天のもと無事開催できました。ご協力ありがとうございました！今後ともよろしくおねがいします。

たくさんのご参加  
ありがとうございました



開始式終了後の集合写真  
(南越前町中小屋 花はす公園駐車場にて)

よし！植樹ポイントへ行くぞ！



家族で参加して、楽しい思い出ができたよ！！



南越前町 杣山  
そまやま植林コース  
(平成 20 年 10 月 18 日)



福井県・南越前町と協定を締結



支店長と副社長をはじめ、来賓も植林を実施しました

よ〜く説明を聞いて…



上まで登ると、ひと汗かきます



森に恩返し活動 報告Vol. 2  
【2009.1月発行】



視察・撮影：1月7日



越前おおのエコフィールド 愛称  
「どんグリーン広場」に決定!!

昨年10月12日に、みんなでドングリを植えたあの苗畑の愛称が  
ついに決まったよ!! その名も「どんグリーン広場」!!  
この名前は、276点にもぼる一般公募から選ばれた名称なんだ。  
僕たちはこの「どんグリーン広場」で3~5年間過ごして、強い苗木  
になって森に帰っていくよ!!  
それまでは時々様子を見に来て、愛情をたっぷり注いでちょうだいね!!

松田支店長が記念植  
樹したソメイヨシノ  
も、新芽が春をじっと  
待っているよ!!



視察・撮影：1月6日

杉山の森  
春の息吹へ準備中!

杉山(そまやま)で10月に植林した、トチ・ブナ・イロハモミジ・ヤマザクラ・アジサイ  
の計200本の苗木は、雪が深々と降り積もる中、寒さにじっと耐えています。  
春のやさしい日差しが差し込むまで、杉山の地にしっかり根を張って頑張っています。



うっすらと雪に覆われた  
杉山の森。冷たく澄み切った  
空気が、静寂とともに心を  
落ち着かせてくれます。



足跡がとところどころにありました。  
森の仲間達も、様子を見に来ているようです。

広場の全景だよ。山も綺麗だね



穴から雑草が生えてきちゃった  
春になったら、除草に来て!!



残念ながら、鳥に食べられた  
ドングリもあったようです



【1月14日現在の様子】  
一週間もすると、こんなに  
雪に覆われてしまいました。  
およそ50cm程は積もっ  
ているようです。



霧柱にも負けず、春に元気な芽を  
出すために、今はじっとガマン。

各樹種の様子



雪の中、ピンと背筋を伸ば  
しているそれぞれの苗木。  
今は、エネルギーを蓄える  
ため、葉っぱも落として春に  
息吹くため準備中です!!  
今は、草ひとつ生えていま  
せんが、雪が融けると雑草も  
生えてくるでしょう。その頃  
には、みんなで草をとって  
あげましょう!!

昨年、北陸電力グループの新たな取組とし  
て始まった「水の恵みをありがとう! 森に恩  
返し活動」。

福井県では、南越前町の杉山にて植樹、大  
野市のドングリ拾いと種植をそれぞれ行  
ないました。

あれから3ヶ月が経過し、森・苗木はどう  
なっているのでしょうか。気にかけてくださ  
っている方もたくさんおられるかと思い、この  
度第2号の報告をさせて頂きました。

今年も、活動フィールドの範囲を広げて実  
施しますので、ご期待ください!!

<森に恩返し活動 福井地区実行委員会 事務局>



## 5. NPO法人九頭竜自然楽校

森林

交流

### 環境学習

※青字:「森と湖に親しむつどい2008」におけるサイドイベント

- 内容 : 水辺の清掃を行いながら、拾った流木等で流木アートを行う講座
- 開催日 : 2008年4月26日(土)、7月26日(土)・27日(日)、8月23日(土) 計4日
- 参加者 : (開催日順に) 8名、450名、40名 延べ498名
- 場所 : 九頭竜湖／ふれあい湖畔



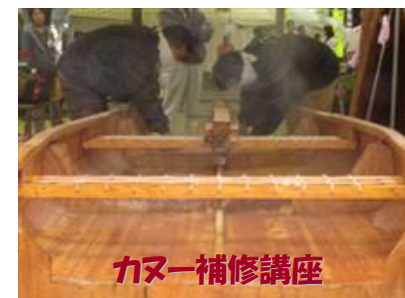
### ログハウス講座

- 内容 : 実際に木を伐採し、伐採した木でログハウスを作る講座
- 開催日 : 2008年4月26日(土)、6月30日(月)、8月23日(土)、11月22日(土) 計4日
- 参加者 : (開催日順に) 11名、12名、12名、7名 延べ42名
- 場所 : 九頭竜湖／ふれあい湖畔、和泉内／伊月(11月22日のみ)



### カヌー補修講座

- 内容 : 大雪で潰れた手作りカヌーの補修講座
- 開催日 : 2008年6月30日(土)
- 参加者 : 10名
- 場所 : 和泉内／板倉



## 自然体験講座

- 内容 : カヌー体験、釣り体験、お花畑の植栽など
- 開催日 : 2008年7月19日(土)、7月26日(土)・27日(日)、8月12日(火)、8月23日(土) 計5日
- 参加者 : (開催日順に) 42名、550名、30名、40名 延べ662名
- 場所 : 九頭竜湖／ふれあい湖畔

## 交流イベント

- 内容 : カヌー体験後やキャンプの夜などに行う交流会、バーベキュー大会など
- 開催日 : 2008年7月26日(土)、8月23日(土) 計2日
- 参加者 : (開催日順に) 60名、40名 延べ100名
- 場所 : (開催日順に) 九頭竜湖／ふれあい湖畔、国民宿舎九頭竜

## 自然体験研修会

- 内容 : スノーシュー、そば打ち体験、地元活動団体との交流会など
- 開催日 : 2009年1月24日(土)・25日(日) 計2日
- 参加者 : 16名
- 場所 : 国民宿舎九頭竜等



## 6. 真名川水辺の楽校 Bioフレンズ

水

交流

### 真名川水辺の楽校の概要

真名川水辺の楽校位置図 ▶



- 真名川の大野市南新在家の河川敷に計画され、現在整備中
- 以下のような場の保全と創出を図る
  - ・ 子供たちや地域住民が川とふれあい親しむことのできる親水活動の場
  - ・ 自然体験・自然学習の場
  - ・ 多種多様な動植物が生息生育できる水辺空間
- 福井県奥越土木事務所、大野市、Bioフレンズ、施工業者の4者の協力による整備
- 整備後も持続的かつ有効的に活用し、利用方法、維持管理、モニタリング調査を継続的に行い、目標とする生態系を目指す
- 「Bioフレンズ」が管理運営団体
- 「Bioフレンズ」の活動内容：
  - ①「真名川水辺の楽校」の利用に関する企画・運営
  - ②「真名川水辺の楽校」の自然に関する学習会等の開催
  - ③「真名川水辺の楽校」の自然環境追跡調査
  - ④「真名川水辺の楽校」の維持管理作業(草刈り、ゴミ拾い等)

記載を省略しています



# ビオフィレンズの平成20年度活動内容

月	日	維持管理	モニタリング	人材派遣	研修・視察受入	イベント開催	広報活動	人数
5	7		陸上昆虫					1
5	7	草刈り						2
6	4			森目小学校				1
6	14	草刈り						3
6	15	草刈り						2
6	20	草刈り						5
6	21			森目小学校				1
6	22					有終南小学校行事 イベント中止		5
8	9		水生生物 陸上昆虫		法政大学学生			5
8	上旬		夏鳥					2
8				RAC講習会				1
9	11		陸上昆虫					1
9	11	草刈り						2
10	16		陸上昆虫					1
10	18	草刈り						3
10	19	草刈り						2
10	25				ビオトープ協会福井支部		あずまやでのパネル設置	2
11	6		砂礫堆					2
11	8					バイカモ保全 プロジェクト2008		4
11	15		水生生物 植生					2
11	27		砂礫堆					2
12	5		魚類					4
12	13	雪囲い						2
12	上旬		冬鳥					2
3	20						大野市立図書館での展示	

## 7. 真名川ダム弾力的運用管理

### 概要

#### ● 内容 :

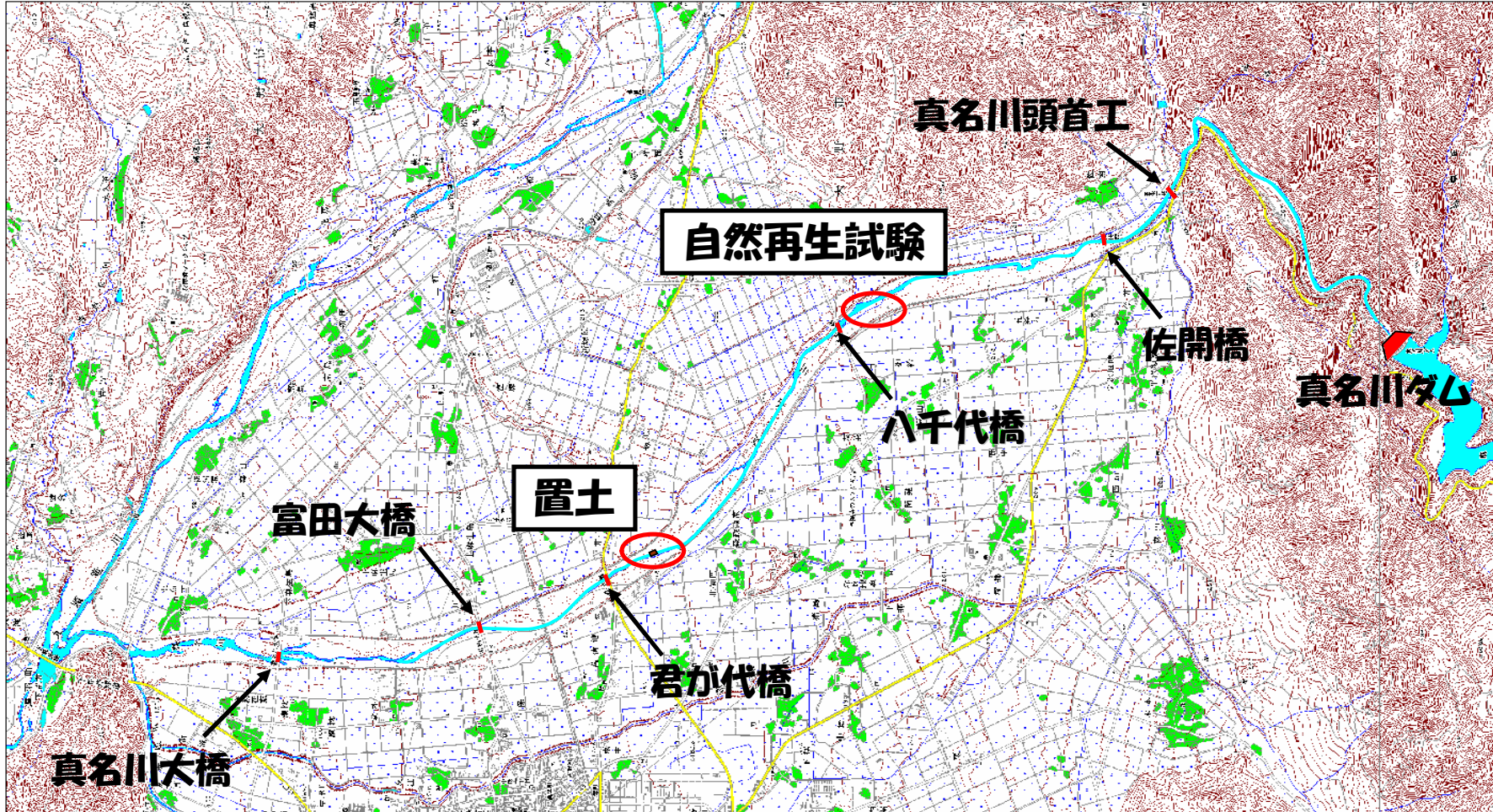
- ・ H15年度より、洪水調節容量の一部に貯留した容量を活用して、ダム下流真名川の河川環境の保全・改善を目指すフラッシュ放流試験を実施
- ・ これまでの試験結果より、最大 $50\text{m}^3/\text{s}$ 程度(真名川ダムからの放流量は $45\text{m}^3/\text{s}$ )を2~3時間継続させるフラッシュ放流と、置き土による土砂投入・還元を行うことで、真名川の約8割の区間で藻類の剥離効果があることなどを確認
- ・ H19年度からは、新たな取り組みとして、流路が固定化し樹林化した河川敷にフラッシュ放流により新たな流れをつくる試みなども実施
- ・ H20年度は、真名川ダムからの放流と置土の実施、あわせてフラッシュ放流時に小規模な改変で旧河道に導水する自然再生試験からなるフラッシュ放流試験を実施

● 放流日 : 平成20年11月18日(火) 8:30~15:30 (ダム放流時間)

● 放流量 : 最大 $45\text{m}^3/\text{s}$  (11:30~14:00 2時間30分継続)

● 置土量 : 約 $100\text{m}^3$

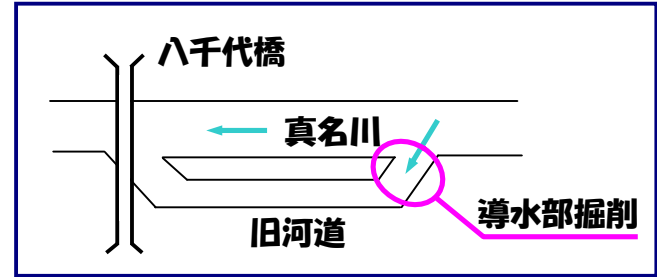
# 実施箇所





# 旧河道への導水状況

旧河道概略図



## 流末部

## 旧河道部

## 導水部





# H19年度水路設置箇所 の状況

・フラッシュ放流直前  
(H19.11.8 9:00)



・フラッシュ放流中  
(H19.11.8 14:00)

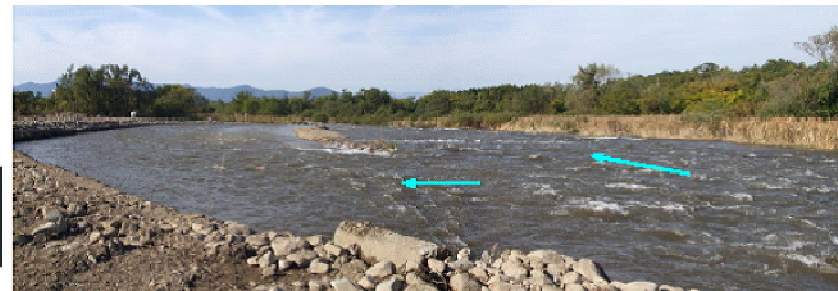
掘削水路	流速	1.5m/s
	流量	19.2m <sup>3</sup> /s



・フラッシュ放流約  
1ヶ月後(H19.12.4)



・フラッシュ放流約  
11ヶ月後(H20.10.4)





## 試験結果

- フラッシュ放流時に旧河道へ河川水を導水することができ、河道の簡易な改変をフラッシュ放流にあわせて行うことで、河川内に多様な流れを創れる可能性があることが示された。
- 置き土の流出量が約35m<sup>3</sup>と少なく、置き土にあたって粒度や施工方法を工夫する必要があると考えられた。
- 置き土の流出量が少なかったこともあるが、置き土の実施による下流の礫の下への堆積などの影響は確認されななかつた。
- H19年に設置した掘削水路は地形変化が進み自然の河川の様相を呈しており、本川とは水深や河床材料が異なることから、底生生物調査においても多様な河川環境が創出されていることが確認された。
- フラッシュ放流の地下水への影響については、当日降雨があったこともあるが、明確な影響は確認できななかつた。

記載を省略しています

H20.11.22(土)  
福井新聞26面

## 8. ダム湖周辺の生物の生息・生育調査

- 真名川ダム・九頭竜ダムでは、ダム湖周辺の生物の生息・生育状況を魚類・鳥類等項目毎に概ね5年毎に調査を実施
- 調査結果では、真名川ダム・九頭竜ダム周辺は豊かな自然環境に恵まれていることが示されているが、一方では、特定外来種や「カワウ」の増加なども確認

### ダム湖周辺の自然環境の特長

#### ダム湖

- コイ、ニゴイ、フナ類等の止水域を好む魚類が生息
- マガモ、オシドリ等のカモ類が生息

#### ダム流入河川

- イワナ、カジカ等の溪流性の魚類が生息
- ヒダサンショウウオ、ナガレヒキガエル等の溪流性の両生類が生息

#### ダム下流河川

- アブラハヤ、ウグイ、アユ等の砂礫底に依存する魚類が生息

#### ダム湖周辺

- 落葉広葉樹林(ミズナラーコナラ、クリーコナラ群落等)が広く分布
- 自然植生のトチノキーサワグルミ群落が点在
- ツキノワグマ、カモシカ等の大型哺乳類が生息
- クマタカ、サンショウクイ等の山地森林性の鳥類が生息



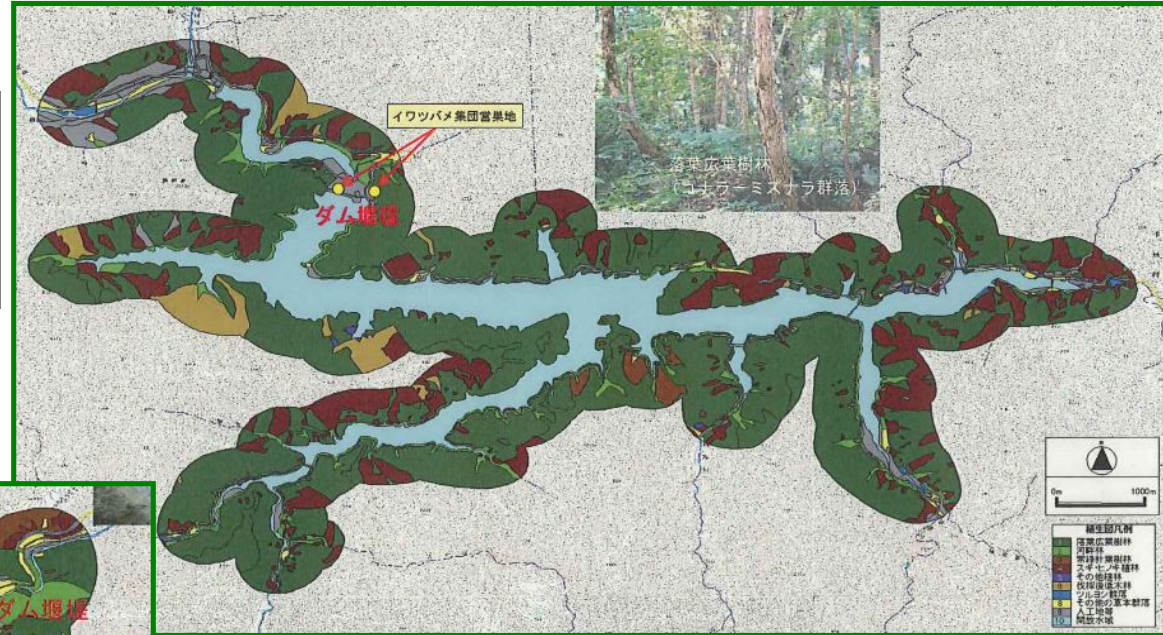
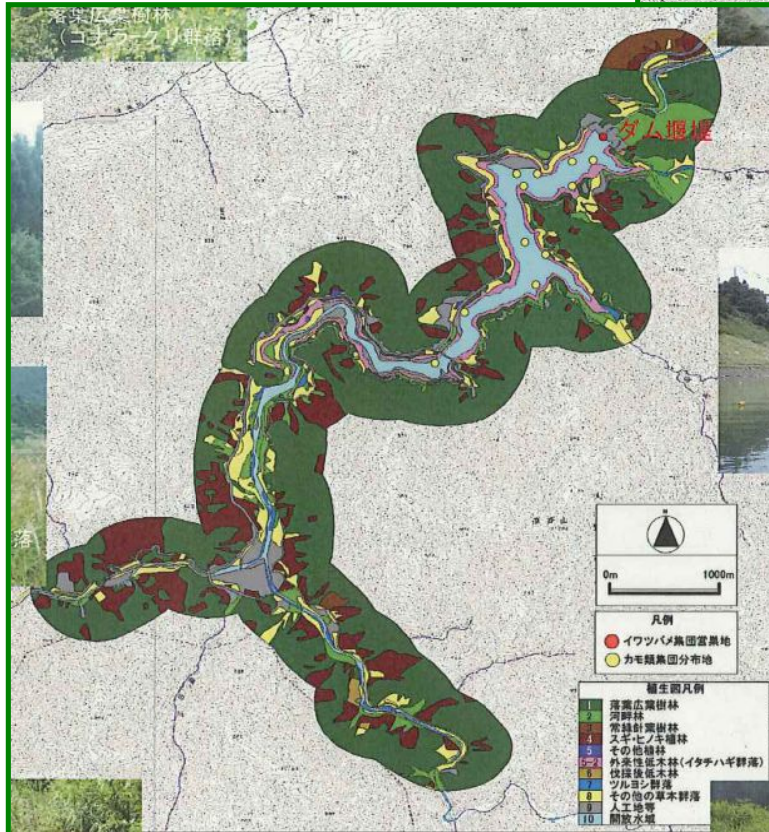


クマタカ



カモシカ

▼真名川ダム湖周辺の植生図  
クリーコナラ群落等が広く分布



▲九頭竜ダム湖周辺の植生図  
ミスナラ-コナラ群落等が広く分布



ヒダサンショウウオ



オシドリ



カジカ

※九頭竜ダム、真名川ダムの環境マップを  
3月末を目処に作成作業中



# 外来種の生息状況

## 九頭竜ダム

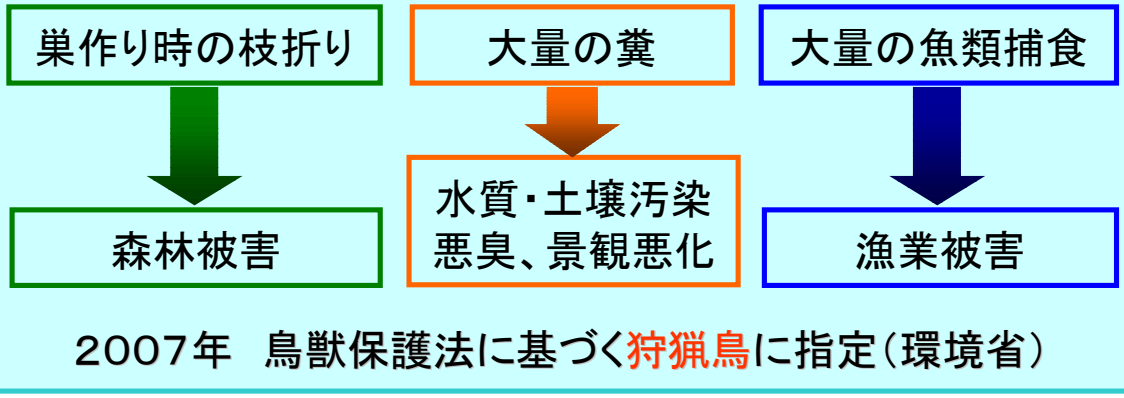
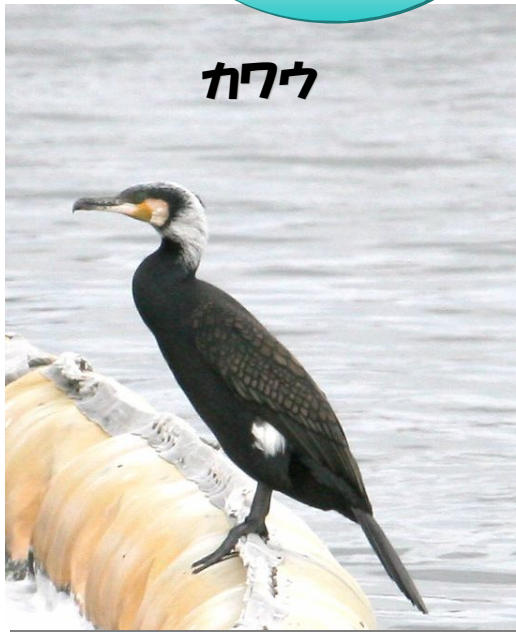
### ダム湖内

- H19年度調査で特定外来生物の**コクチバス**を2個体確認
- H14年度調査で**カワウ**の増加を確認

### ダム湖周辺

- 特定外来生物の**オオハンゴンソウ**を過去3回の調査で確認

カワウの  
分布拡大  
問題



▲オオハンゴンソウ  
真名川ダム、H10撮影

## 外来種の生息状況

## 真名川ダム

### ダム湖内

- 要注意外来生物の**ニジマス**をH5年度調査で2個体、H13年度調査で1個体確認
- H14年度調査で**カワウ**を4個体確認

### ダム湖周辺

- 特定外来生物の**オオハンゴンソウ**、**アレチウリ**を確認
- 外来種のうち、**イタチハギ**と**ハリエンジュ**は植生群落を構成

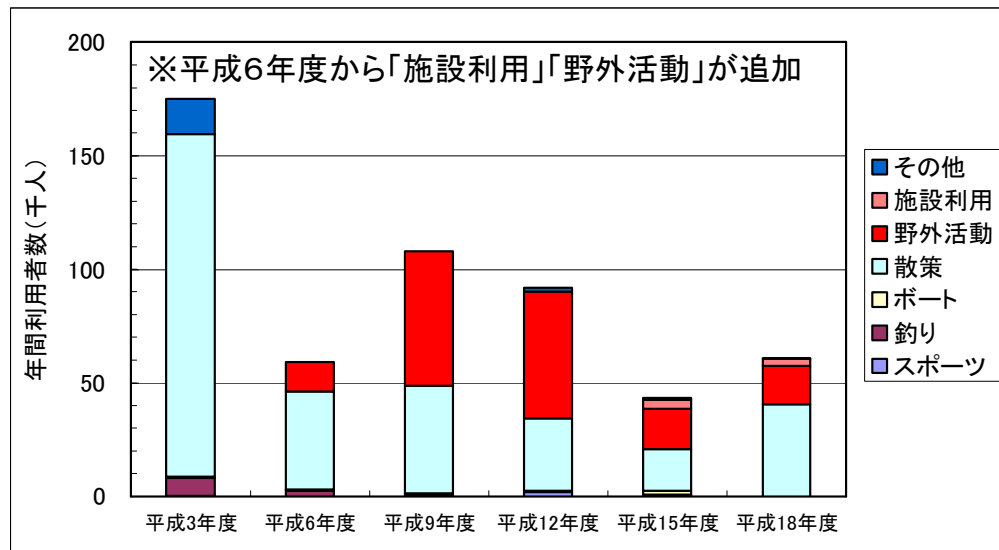


## 9. ダム湖利用実態調査

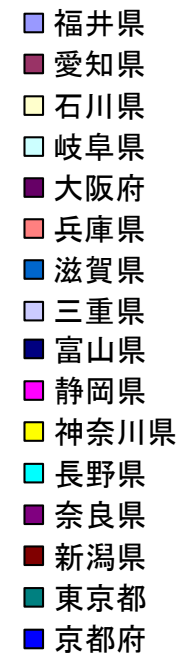
- 真名川ダム・九頭竜ダムでは、年間のダム湖周辺の利用者数について、**3年毎**に調査を実施

### 九頭竜ダム

- H3、H6年と「**散策**」が大部分を占めていたが、その後は「**野外活動**」が約半数を占めるようになり、H18ではまた「**散策**」が大部分を占めるようになった。
- 九頭竜ダム及びその周辺施設への来訪者は、福井県内からが**約1/3**を占め、県外からは**愛知県、石川県、岐阜県**などが多かった。



ダム湖および周辺の利用状況

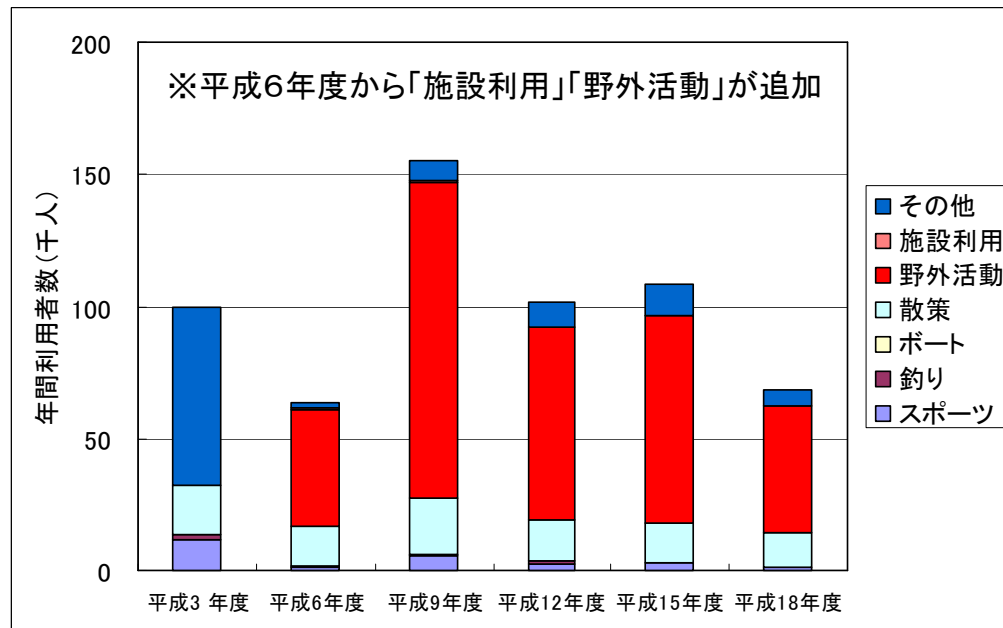


九頭竜ダム及び周辺施設への来訪者の発地調査結果



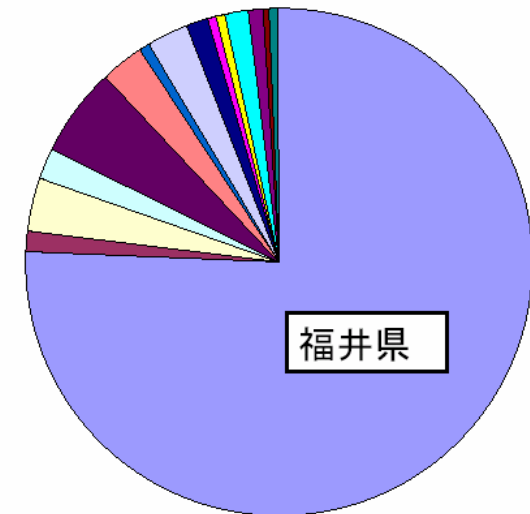
# 真名川ダム

- 「**野外活動**」がほぼ大部分を占めており、ダム上流部にある**麻那姫湖青少年旅行村**の施設利用が多い。
- 真名川ダム及びその周辺施設への来訪者は、福井県内からが**約3／4**を占め、県外からは**愛知県、岐阜県**などが多かった。



ダム湖および周辺の利用状況

- 福井県
- 石川県
- 岐阜県
- 滋賀県
- 愛知県
- 東京都
- 三重県
- 大阪府
- 京都府
- 徳島県
- 千葉県
- 兵庫県
- 富山県
- 静岡県
- 長野県



真名川ダム及び周辺施設への来訪者の発地調査結果



## 10. ダム周辺の紅葉情報提供

- **内容** : ダム湖周辺の紅葉の状況を、ダム管理所職員がダム湖等を巡視した際に写真に撮り、『紅葉情報』として毎週ホームページに掲載し、ダム湖周辺への紅葉見物を予定している観光客に情報提供
- **期間** : 平成20年10月10日(金)～11月21日(金)
- **提供URL** : 九頭竜川ダム統合管理事務所ホームページ  
<http://www.kkr.mlit.go.jp/kuzuryu/>
- **リンク先** : 大野市役所ホームページ  
<http://www.city.ono.fukui.jp/>
- **観測地** : 九頭竜ダム 2地点、真名川ダム 3地点



## 【ホームページ掲載例】


<a href="#">・TOP</a>
<a href="#">・更新履歴</a>
<a href="#">・事業概要 (PDF)</a>
<a href="#">・参考資料</a>
<a href="#">・ダムの効果</a>
<a href="#">・記者発表</a>
<a href="#">・入札・契約</a>
<a href="#">・キッズコーナー</a>
<a href="#">・九頭竜川水系ダム連絡会</a>
<a href="#">・真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン</a>
<a href="#">・流域懇談会</a>
<a href="#">・ダム見学</a>
<a href="#">・ダム見学申込み</a>
<a href="#">・流木アート</a>
<a href="#">・所在地情報</a>
<a href="#">・関連機関リンク集</a>
<a href="#">・観光案内</a>

国土交通省 近畿地方整備局  
九頭竜川ダム統合管理事務所

平成20年11月12日現在

真名川ダム周辺の紅葉は、今が最も見頃となっています。  
よく「燃えるような赤色」と言われますが、まさにそのような形容にふさわしい木々が山腹の所々に見られます。  
真名川ダム右岸部に流れ込んでいる「モッカ谷」上流からダム湖を遠望できる場所からは、ダム湖周辺の見事な紅葉が眼下に見えます。  
標高700m程度以上では、落葉が始まっており、貯水池周辺の尾根部分でも紅葉は終わっています。



(1) ダム下流域



(2) 貯水池中流部



(3) 真那姫青少年旅行村



「モッカ谷」上流からダム湖を遠望



戻る

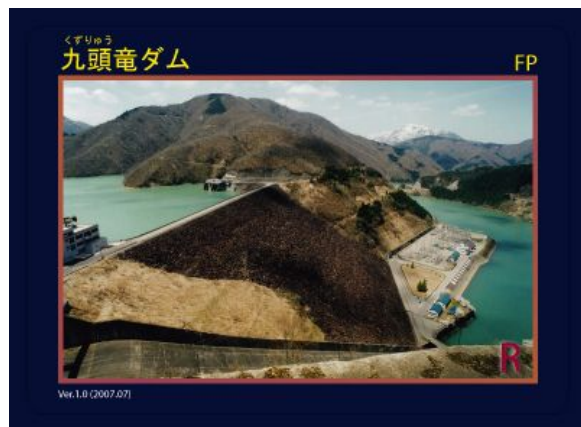
# 11. ダムカードの配布とダムマニアとの連携

## ダムカード

- ダムのことをより知っていただくことを目的として、国土交通省と独立行政法人水資源機構が作成
- 平成19年度の「森と湖に親しむ旬間」中より配布開始
- ダムや周辺施設のみで配布
- 全国统一規格(カードの大きさ、掲載項目など)
- 基本的な情報からマニアックな情報まで掲載
- 配布枚数:

九頭竜ダム オリジナル版2,179枚 記念版1,266枚

真名川ダム オリジナル版1,664枚 記念版1,404枚



▲オリジナルバージョン



▲森と湖に親しむつどい2008  
記念バージョン



# ダムマニア

- ダムが好きで、各地のダムを見て歩いたり、知識や写真等を集積するのが趣味とする人々
- インターネットやイベントを通じて交流
- 近年、メディアでも話題に
- 森と湖に親しむつどい2008においても参加・協力



▲ダムマニアによる写真集  
 出典:「ダムサイト」ウェブページ  
 URL : <http://damsite.m78.com/>



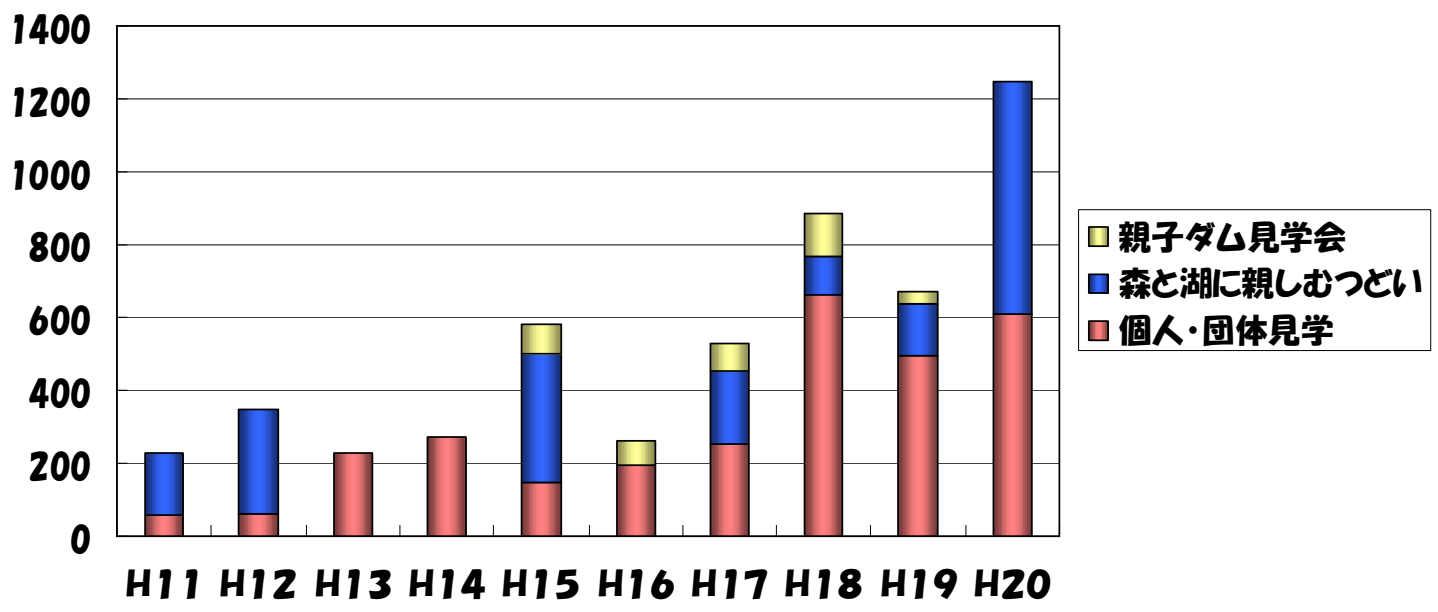
— 森と湖に親しむつどい2008にて —  
 ダムマニアによる全国のダム情報をパネルや映像で紹介  
 (サブ会場 真名川ダム堤体周辺)



ダムマニアのためのイベント案内  
 出典:「ダムサイト」ウェブページ  
 URL : <http://damsite.m78.com/>

## 1 2. 真名川ダムของダム内部見学コース

- **概要** : 真名川ダム管理支所職員によるダム内および周辺の案内  
(事前申込制)
- **案内日時** : 平日 9:00~16:00
- **申込方法** : 電子申請 (九頭竜川ダム統合管理事務所 ウェブページ)  
<http://www.kkr.mlit.go.jp/kuzuryu/yousiki/kengaku/kensinsei.html>
- **見学者数** : 平成20年度 1, 246人



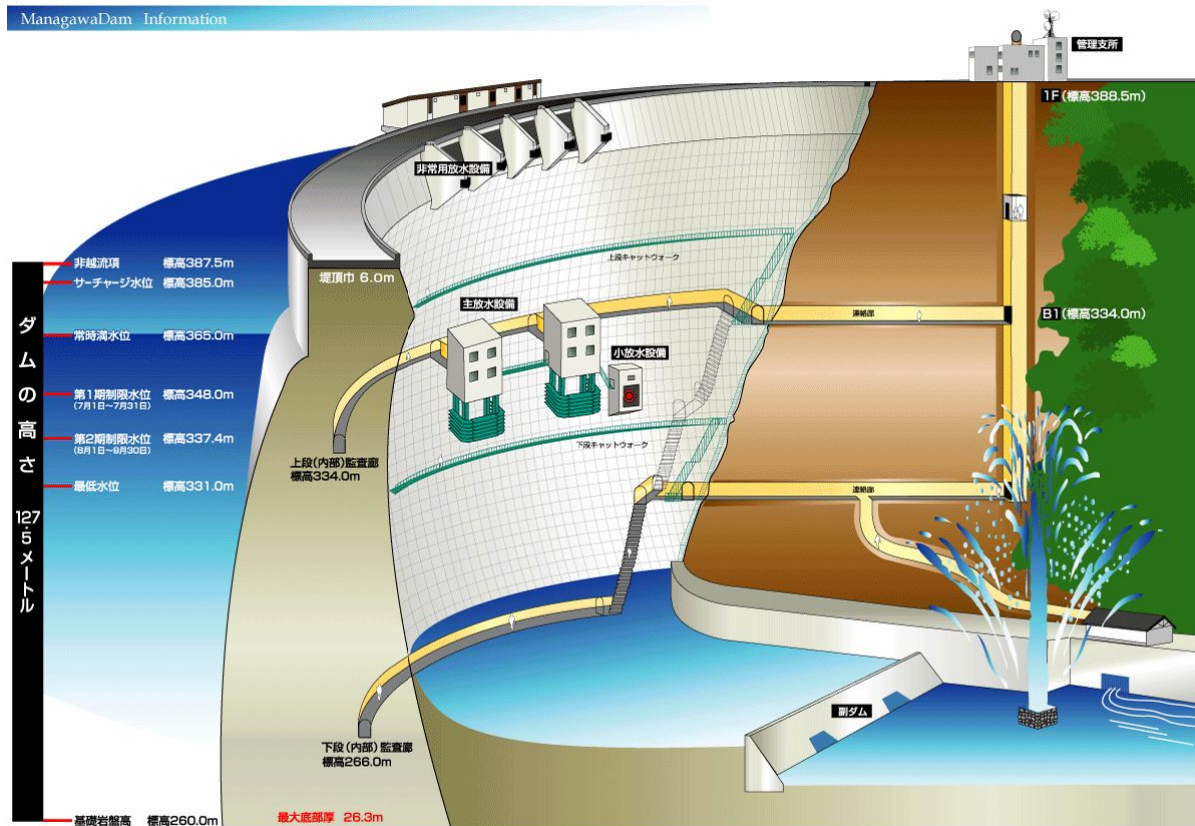
真名川ダム見学者数の推移

● 見学コース:

コース	見学ルート	時間	見学場所
Aコース	ダム管理支所 → B1	30分	上段監査廊、主放水設備、 キャットウォーク
Bコース	ダム管理支所 → B1 → B2	60分	Aコース + 維持放流棟、噴水前

ダム案内図

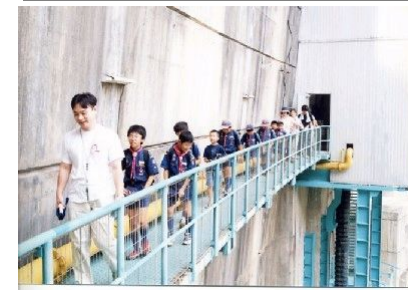
ManagawaDam Information



上段監査廊



キャットウォーク



噴水前





## 13. 九頭竜ダム展示室

- **開設日** : 平成19年4月20日(金)
- **場所** : 九頭竜ダム堤体右岸ダムサイト  
九頭竜ダム管理支所 1F
- **展示内容** : ・九頭竜ダムの概要・役割・機能  
・水力発電  
・地域の魅力・自然・観光
- **開館時間** : 9:30~16:00



▲九頭竜川展示館の開設案内

◀ 森と湖に親しむつどい2008での展示室の様子





# 九頭竜ダム 展示室 の概観



## 14. 流木の有効活用

森林

交流

- ダム湖に流れ込んできた流木はゲート操作等に支障とならないよう回収
- 「森と湖に親しむ旬間」や「九頭竜新緑まつり」「九頭竜紅葉まつり」で一般の方に配布



九頭竜紅葉まつりでの配布



森と湖に親しむ旬間での配布  
(真名川ダム)



森と湖に親しむ旬間での配布  
(九頭竜ダム)



●「おが粉」化(真名川ダム)



▲破砕処理



▲できあがったおが粉

●「チップ」化(九頭竜ダム)



◀できあがったチップ

## 15. メールマガジンの発行

- **目的** : 真名川ダム・九頭竜ダムの水源地域活性化に関する関係者の情報交換
- **発行回数** : 第10号～第11号 合計2回
- **発行日** : 2009年2月9日、2月27日
- **送信先** : ・真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会の委員各位  
・水源地域ビジョンの施策に関する諸団体  
・個人読者
- **発信元** : 真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会事務局
- **読者数** : 71人

H20年度の発行が遅れましたことを  
深くお詫び申し上げます。



● 内 容 :

第10号	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 「森と湖に親しむつどい2008」の開催報告</li><li>2. 「水源地の森づくり」第3回植樹会の開催報告</li><li>3. 真名川ダム・九頭竜ダム周辺の紅葉情報提供の報告</li><li>4. 真名川ダム・フラッシュ放流試験の報告</li><li>5. 真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会開催のお知らせ</li><li>6. 「地域づくり・街づくり」に資する事業への支援の募集案内</li><li>7. お知らせ</li></ol>
第11号	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 「真名川ダム弾力的管理検討委員会」の開催について</li><li>2. 「近畿地方ダム等管理フォローアップ委員会」での九頭竜ダム定期報告書案の審議について</li><li>3. 真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会開催のお知らせ</li><li>4. お知らせ</li></ol>

# 16. 北陸電力西勝原第二発電所石積導水路の公開

- **内容**：北陸電力で最も歴史のある水力発電所の一つである西勝原第二発電所において、運開当時のままの石積が残る導水路の点検状況等を初公開
- **日時**：平成20年11月18日(火) 9:40~12:30頃
- **所在地**：福井県大野市西勝原

## 西勝原第二発電所概要

- **発電出力**：  
7,200kW
- **営業運転開始**：  
大正8年(1919年)12月
- **導水路寸法**：  
幅3.9m×高4.1m
- **管理部署**：  
福井支店大野電力部  
(大野市中挾2丁目711)



西勝原第二発電所位置図

取水口



導水路内部



沈砂池  
(導水路入口)



記載を省略しています

H20.11.19(水)  
福井新聞22面

## Ⅱ H21年度の活動予定

---

1. 森と湖に親しむつどい
2. 「水源地の森づくり」植樹会
3. ダム周辺の紅葉情報提供
4. 真名川ダム弾力的運用管理
5. ダムカードの配布
6. メールマガジンの発行
7. 「第60回 全国植樹祭 2009ふくい」関連



## 提案

・・・水源地域活性化のために、各機関の取り組みの連携を・・・

### ① 地域が持っている資源を掘り起こし、相互の連携を図る

ひとつひとつの規模は小さくても、地域に点在する様々な資源を結びつけることで、全体としてのコンテンツのボリュームアップが図れる。

例えば・・・

- 資源(ビューポイントも含む)の掘り起こし、周遊施設としての位置付け化
- 周遊モデルコースの設定
- 情報発信、Webリンクの強化
- ダムカードやダム見学を観光案内施設でも紹介

### ② 地域内外の人的資源、ソフト資源の活用と連携

例えば・・・

- 地域内の様々な活動の情報共有ツールとしてのメールマガジンの活用
- ダムマニアの方との連携

### ③ 地域の資産である豊かな自然環境を守る

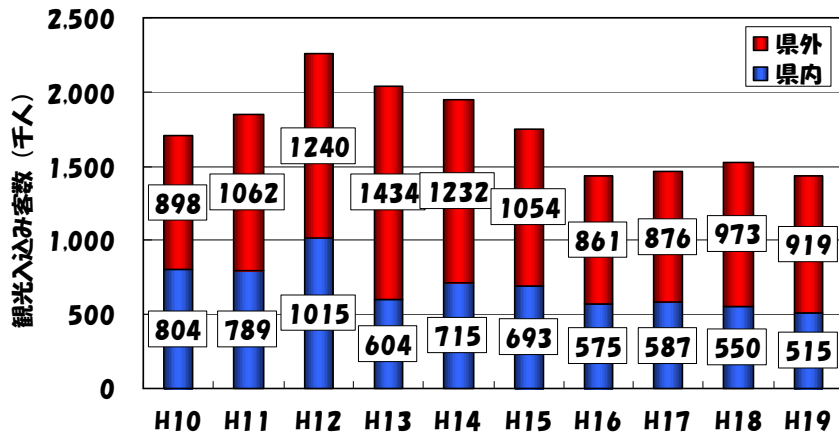
例えば・・・

- 外来種等の駆除対応の連携

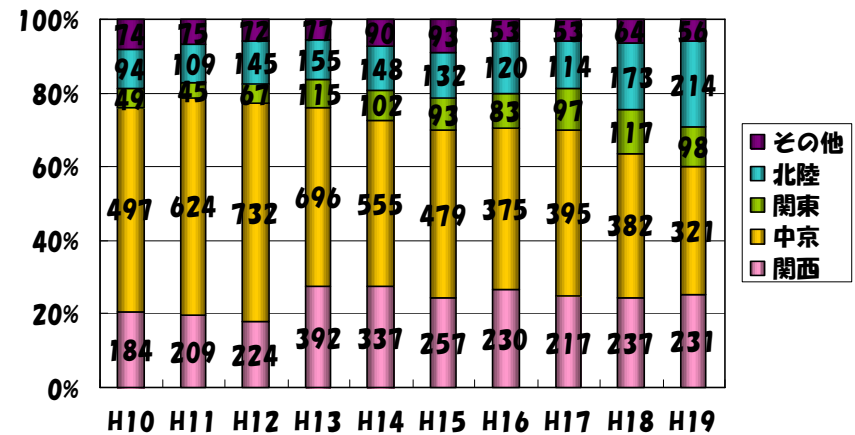
# 参考資料 1 大野市の観光動向

データ出典:「越前おおの観光戦略プラン～もてなしの心で「喜び」と「満足」と「感動」を～」大野市

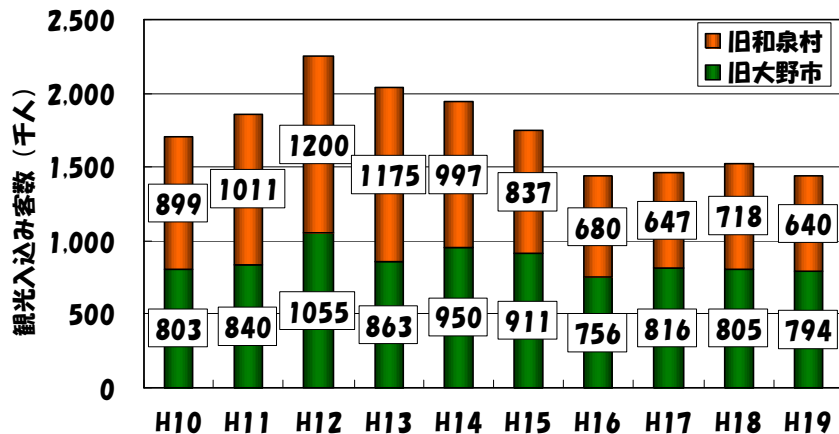
## ▼観光入込み客数内訳（県内・県外）



## ▼県外観光客発地別内訳



## ▼観光入込み客数内訳（旧大野市・旧和泉村）



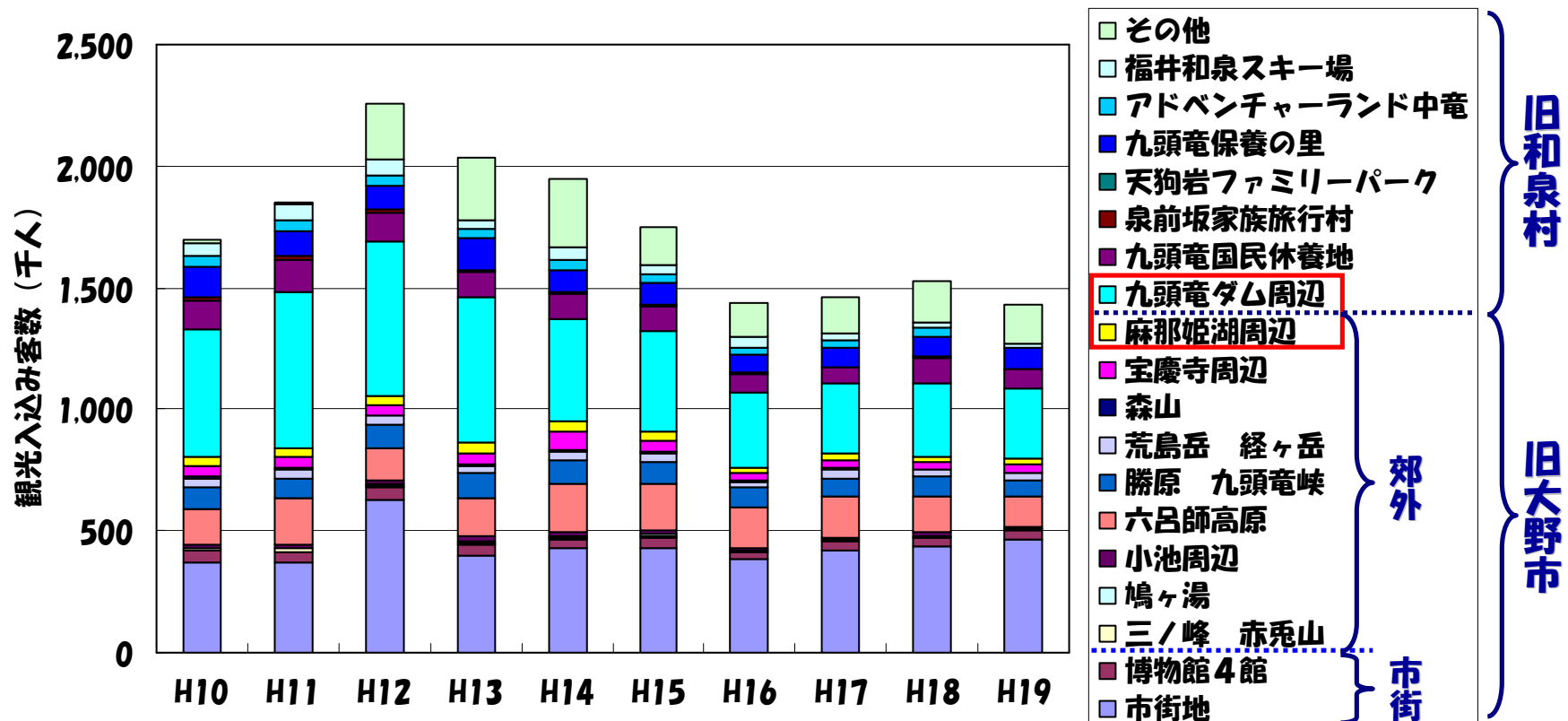
- 大野市における観光入込み客数は、H12年をピークにH16年まで減少を続け、その後は横ばいとなっている。
- 全体の5～7割が県外からの観光客であり、**中京地区、関西地区**からの観光客が多い。
- 旧大野市と旧和泉村では、観光入込み客数の割合がおおよそ半々となっている。

## 参考資料2

# 大野市における観光地としての真名川ダムと九頭竜ダム

- 大野市の主要観光施設の入込み客数のうち、「九頭竜ダム周辺」の占める割合は20～30%、「麻那姫湖周辺」の占める割合は1～2%程度である。

データ出典:「越前おおの観光戦略プラン～もてなしの心で「喜び」と「満足」と「感動」を～大野市

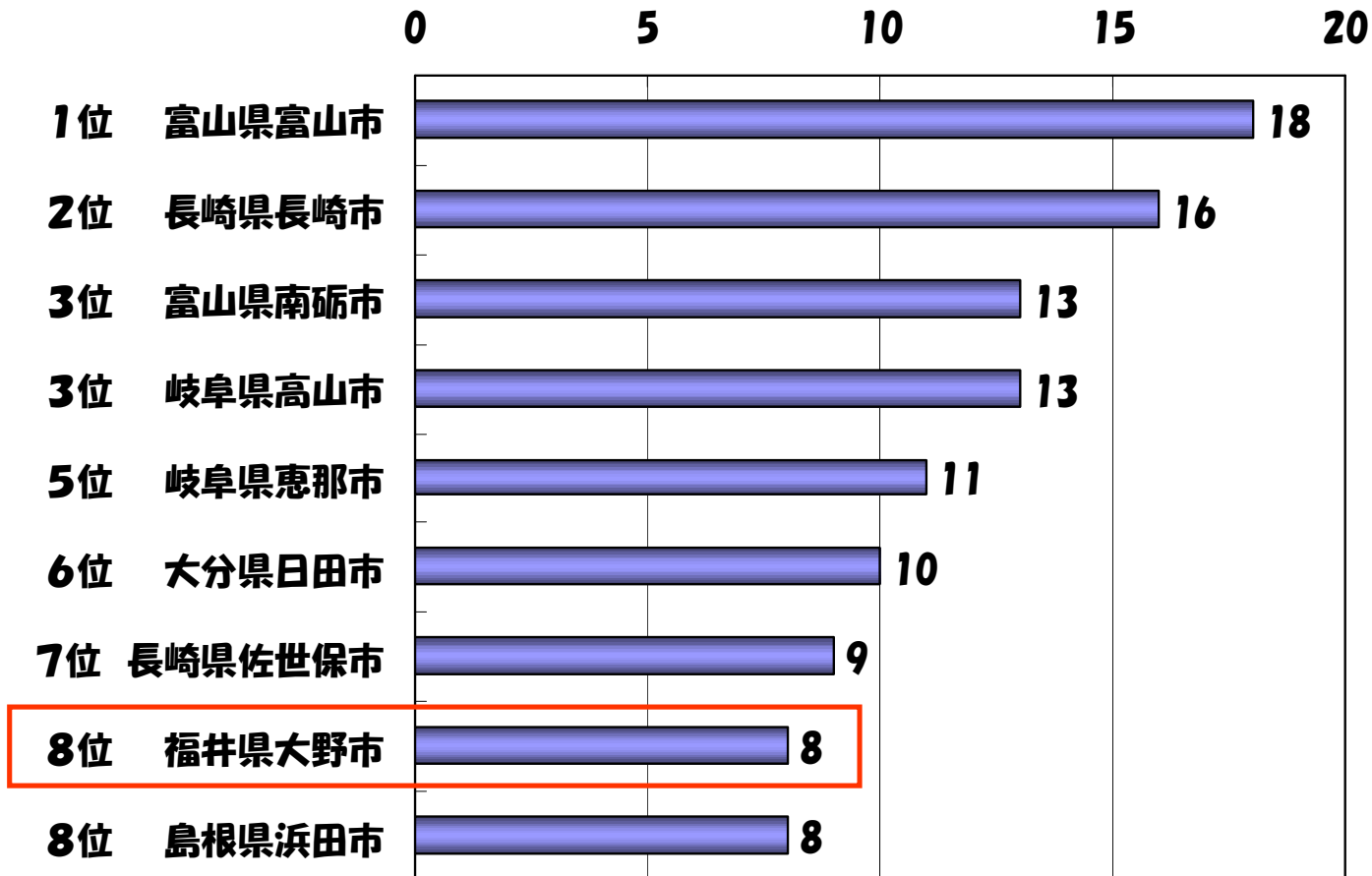


大野市における主要観光施設の入込み客数



## 参考資料3 市町村別のダム数

データ出典:「ダム年鑑2006」(財)日本ダム協会



※ため池等農業用水専用ダムは除く

## 参考資料4 ダムの高さの順位

### 堤高順大ダム一覧

ダム年鑑2006より

順位	水系名	河川名	ダム名	県名	形式	目的	ダムの規模			湛水面積 (ha)	総貯水量 (千m <sup>3</sup> )	有効貯水量 (千m <sup>3</sup> )	ダム事業者名	竣工年度
							堤高 (m)	堤頂長 (m)	堤体積 (千m <sup>3</sup> )					
1	黒部川	黒部川	黒部	富山	A	P	186.0	492.0	1,582	349	199,285	148,843	関西電力(株)	1963
2	信濃川	高瀬川	高瀬	長野	R	P	176.0	362.0	11,590	178	76,200	16,200	東京電力(株)	1979
3	木曾川	揖斐川	徳山	岐阜	R	FNWIP	161.0	427.1	13,700	1,300	660,000	380,400	水資源機構	2007
20	九頭竜川	九頭竜川	九頭竜	福井	R	FP	128.0	355.0	6,300	890	353,000	223,000	国土交通省・電源開発(株)	1968
21	九頭竜川	真名川	真名川	福井	A	FNP	127.5	357.0	507	293	115,000	95,000	国土交通省	1977

形式の記号 A：アーチダム G：重力式コンクリートダム R：ロックフィルダム

目的の記号 F：洪水調節 N：不特定用水 A：かんがい用水 W：上水道用水 I：工業用水 P：発電

# 参考資料5 ダム湖の大きさの順位

## 貯水容量順ダム一覧

順位	水系名	河川名	ダム名	県名	形式	目的	ダムの規模			湛水面積 (ha)	総貯水量 (千m <sup>3</sup> )	有効貯水量 (千m <sup>3</sup> )	ダム事業者名	竣工年度
							堤高 (m)	堤頂長 (m)	堤体積 (千m <sup>3</sup> )					
1	阿賀野川	只見川	奥只見	福島	G	P	157.0	480.0	1,636	1,150	601,000	458,000	電源開発(株)	1960
2	木曾川	揖斐川	徳山	岐阜	R	FNWIP	161.0	427.1	13,700	1,300	660,000	380,400	水資源機構	2007
3	石狩川	夕張川	夕張シューパロ	北海道	G	FNAWP	107.0	480.0	880	1,510	433,000	373,000	北海道開発局	2004
8	九頭竜川	九頭竜川	九頭竜	福井	R	FP	128.0	355.0	6,300	890	353,000	223,000	国土交通省・電源開発(株)	1968
40	九頭竜川	真名川	真名川	福井	A	FNP	127.5	357.0	507	293	115,000	95,000	国土交通省	1997

形式の記号 A：アーチダム G：重力式コンクリートダム R：ロックフィルダム

目的の記号 F：洪水調節 N：不特定用水 A：かんがい用水 W：上水道用水 I：工業用水 P：発電

## 洪水調節容量順ダム一覧

順位	水系名	河川名	ダム名	県名	形式	目的	堤高 (m)	有効貯水量 (千m <sup>3</sup> )	洪水調節容量(千m <sup>3</sup> )		ダム事業者名	竣工年度
									洪水期※	非洪水期		
1	雄物川	玉川	玉川	秋田	G	FNAWIP	100.0	229,000	107,000	39,000	国土交通省	1990
2	木曾川	揖斐川	徳山	岐阜	R	FNWIP	161.0	380,400	100,000	14,000	水資源機構	2007
3	吉野川	吉野川	早明浦	高知	G	FNAWIP	106.0	289,000	90,000	80,000	水資源機構	1997
4	九頭竜川	真名川	真名川	福井	A	FNP	127.5	95,000	89,000	48,000	国土交通省	1997
34	九頭竜川	九頭竜川	九頭竜	福井	R	FP	128.0	223,000	33,000	33,000	国土交通省・電源開発(株)	1968

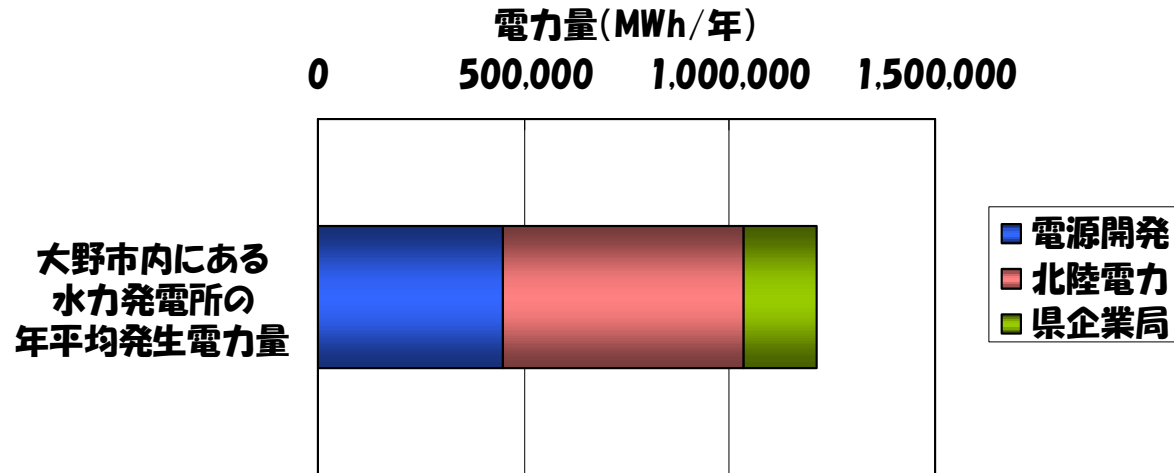
形式の記号 A：アーチダム G：重力式コンクリートダム R：ロックフィルダム

目的の記号 F：洪水調節 N：不特定用水 A：かんがい用水 W：上水道用水 I：工業用水 P：発電

※洪水期が複数に区分されている場合は、洪水調節容量の最大値を示しています。



## 参考資料6 大野市の発生電力量



**福井県の全世帯の  
約1.1倍を賄う電力量を  
大野市から供給**

### 【大野市内の水力発電所】

- 電源開発
    - ・長野発電所
    - ・湯上発電所
  - 北陸電力
    - ・上打波発電所
    - ・下打波発電所
    - ・東勝原発電所
    - ・西勝原第一発電所
    - ・西勝原第二発電所
    - ・西勝原第三発電所
    - ・五条方発電所
    - ・富田発電所
  - 県企業局
    - ・中島発電所
    - ・中島第二発電所
    - ・真名川発電所
- 計13発電所

- ※ 発生電力量 : 平成19年度までの各発電所平均実績の合計
- ※ 消費電力量 : 県内世帯数 × 平均世帯当たり消費電力量  
 県内世帯数 : 269,577世帯(平成17年度国勢調査結果)  
 平均世帯当たり消費電力量 : 4,209KWh/年/世帯

# 参考資料7 真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン

## 基本方針

### 真名川ダム水源地域ビジョン

- 里山の再生
  - － 水源林を保全する
- 清水や水路の自然再生
  - － 地域的な水管理に取り組む
- 人間関係の再生
  - － 上下流交流を促進する

### 九頭竜ダム水源地域ビジョン

- 水
  - － 水辺の活用
- 森
  - － 森林資源の保全と活用
- 心
  - － ふれあいと交流

## 施策の体系

### 森林

森林の保全・育成

森林資源の活用

### 水

健全な水環境整備

水環境の啓発

利水運用の工夫

### 交流

人材・組織の育成

水辺環境の活用

広域交流の促進

# 施策の実施イメージ

## 『森林』

森林の保全・育成

森林資源の活用



▲奥越高原県立自然公園

## 『水』

健全な水環境整備

水環境の啓発

利水運用の工夫



▲御清水

## 『交流』

人材・組織の育成

水辺環境の活用

広域交流の促進



▲九頭竜紅葉まつり

